

文化施設 展覧会・イベント情報

休館日、開館時間などは各施設へお問い合わせください

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員・申し込み等
田淵行男記念館 ☎72・9964	赤沼健至トークショー「自然から学ぶ」 ☎赤沼健至さん(燕山荘オーナー)	☎9月7日(水) 16:00~17:00 ☎地階展示室	☎要入館料 ☎定20人(先着順) ☎8月30日(火)から電話で
穂高陶芸会館 ☎82・6750	夫婦茶碗と箸置を作ろう!!	☎9月11日(日) 午前の部9:30~11:30 午後の部13:30~15:30	☎費2人1組2,000円 ☎18歳以上の男女ペア ☎定各回7組(先着順) ☎8月31日(水)から電話で
安曇野高橋節郎 記念美術館 ☎81・3030	高橋節郎誕生記念音楽祭 ヴァイオリンとピアノの夕べ 出演《スマイル》 飯田朱音さん(ヴァイオリン) 新井美那子さん(ピアノ) 曲目 穂高の四季・チャルダッシュ・涙そうそうほか	☎9月11日(日) 18:00~19:30 ☎美術館主屋	☎費無料 ☎定60人(先着順) ☎9月1日(木)・2日(金)に電話で
貞享義民記念館 ☎77・7550	シルバーカフェ安曇野作品展	☎8月27日(土)~9月11日(日) 9:00~17:00 ☎1階企画展示室	☎費無料(常設展は有料)
	白鳥写真愛好会写真展	☎9月15日(木)~25日(日) 9:00~17:00 ☎1階企画展示室	☎費無料(常設展は有料)

▶1945(昭和20年)5月10日出撃前日 京谷少尉(左)・上原良司少尉(右)



9月11日(日)~12月28日(水) 入場無料

場所 文書館閲覧コーナー  TEL.0263-71-5123 FAX.0263-71-5127
E-MAIL bunshokan@city.azumino.nagano.jp

関連企画 講演会「上原良春・龍男・良司三兄弟の資料を通して見る戦時下の「自我」

☎10月23日(日)13:30~15:00(開場13:00) ☎堀金公民館講堂
☎調倉武之さん(慶應義塾福澤研究センター准教授) ☎費無料 ☎定60人(先着順)
☎8月29日(月)から文書館へ電話で

安曇野市平和宣言制定10周年記念企画
平和を思う〜上原良司生誕100年〜
特攻出撃を控えた知覧基地で「国を愛しても、操縦桿を採る器械となつてはいけぬ」と記した池田町出身の上原良司。今年、生誕100年の節目に上原良司の足跡を辿ります。

コラム 市誌編さんだより

安曇野の魅力を挙げれば、十指に余るでしょう。中でも、現在、在るからうじて伝承されている「天蚕」は、安曇野を代表する魅力的な宝物の一つです。「安曇野市誌」民俗編でも、天蚕を紹介する予定です。

穂高有明地域を中心に飼育された天蚕から取れる糸は、天蚕が餌としているクヌギの葉をもっと透明にしたような、心躍る緑色が特長です。幼虫は葉に擬態しており、神経質。4眠5齡(脱皮を4回して成長すること)で、クヌギの葉を巻き込むようにして繭になります。家蚕の糸が繭一つから120

第4回 緑の宝〜天蚕〜

安曇野市誌編さん専門調査員(民俗) 倉石あつ子

0歳とれるのに対し、天蚕糸はほぼその半分。よって、製品になったときの値段も自然に高価なものとなります。

天明年間から飼育され始めたという天蚕も、現在、飼育者の高齢化、病気の発生、猿被害と、生産者にとって危機的な状況が続いています。天蚕振興会のメンバーの頑張りもくじけそうな被害状況で、市を挙げての応援が必要ですが、蚕の大きさに尻込みしてしまう人も少なくありません。

 天蚕の繭(上) と幼虫(下)

0歳からのミニコンサート

小さなお子さんと家族と一緒に楽しめるサクソとピアノのミニコンサートを開催します。

☎9月14日(水)
① 11:00~11:30
② 14:00~14:30(開場30分前)
☎穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
☎月岡穂南さん(サクソフォン)
☎澤村桜子さん(ピアノ)

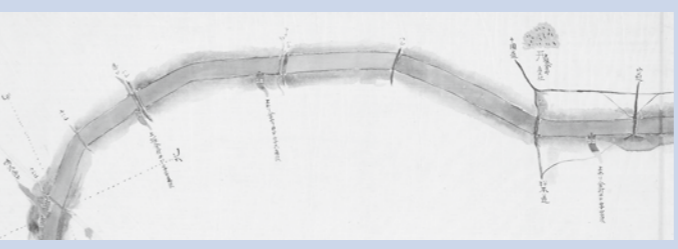


☎費大人のみ100円
☎定各回 25組 50人(先着順・全席指定)
☎8月29日(月)から9月13日(火)に電話で
☎文化課 ☎71・2463 ID 80620

文書館講座 絵図を見て拾ヶ堰を歩こう

昨年発見された『筑摩県管轄信濃国安曇郡拾ヶ堰絵図』を見ながら、現地を歩きます。

☎9月11日(日) 9:00~12:00(開場 8:45)
☎堀金公民館講堂
☎逸見大悟(市文化課職員)
☎費 30円(保険料)
☎定 20人(先着順・初めての人優先)
☎8月29日(月)から文書館へ電話・ファックス・電子メールいずれかの方法で
☎3月27日に開催した講座と同じ内容です。
☎文書館 ☎71・5123 ☎71・2338 ID 93982
☎bunshokan@city.azumino.nagano.jp



「筑摩県管轄信濃国安曇郡拾ヶ堰絵図」(部分)

水野氏と松本城下町巡り⑧(後期・半日コース)

松本城下町は、貞享騒動の時の城主でもある水野氏の時代に完成したといわれています。今回は松本城下町の西側を徒歩で巡り、貞享騒動の旧跡から城下町の繁栄と暮らしを学びます。

☎9月14日(水) 9:30~13:00
☎北松本駅改札口前集合
☎後藤芳孝さん
(元松本城管理事務所研究専門員)
☎費 500円(資料・保険代)
☎飲み物、雨具等 ☎定 20人(先着順)
☎8月30日(火)から記念館へ電話で
☎貞享義民記念館 ☎77・7550 ID 66528



貞享騒動 ふるさと学習講座 貞享騒動の松本藩と加助様

苦しむ百姓たちを救おうと命をかけて立ち上がった加助様たちの一擧の様子を分かりやすく解説します。

☎9月4日(日) 13:30~15:30 ☎記念館研修室
☎寺島俊郎(館長) ☎費無料(要入館料) ☎定 20人(先着順)
☎8月30日(火)から記念館へ電話で
☎貞享義民記念館 ☎77・7550 ID 66528